Redacção e Administração
R. Assembléa. 16 - Tel. 2-5655 - Caixa. 2765

NOTICIAS de S. PAULO
Director Dario P. Almeida Proprietario Rocro Kowyama

S. Paulo, 19 de Dezembro de 1936 - N°1.180
Publicação Tri-se[illegible]sr.

聖市アランブレア街十六番地
一年三〇ミル　郵函三五五
發行所　聖州新報社
發行人　香山六郎
廣告料　一段三〇ミル

十五万の大軍を學良討伐に派遣

指揮官は何軍政部長等既に小競合始まる

（南京十五日）國民政府は遂に最後的決意を固め張學良を徹底的に討伐することとなり軍政部長何應欽及び軍事委員會委員長馮玉祥の兩將軍を總指揮官とし大舉十五万の兵を派することゝなつた、學良軍勢力は共產軍を含まぬ所謂舊東北軍の直屬部隊のみで約五万であるが武器訓練共に不充分で中央派は三日間以内に西安を攻略能きる豫定だと發表してゐる

蔣氏殺害說に關しては南京當局は極力之を否認し學良亦「蔣氏は安全なり」と前言を翻した發表を行つたが、たとへ氏が未だ存命であるとしても今回の討伐隊派遣は事實上蔣氏の犧牲を覺悟した國民政府の意向の表現であると觀られる

（南京十六日）西安を距る五十哩のファシェンに於て南京軍對學良軍の激烈なる戰鬪が行はれたと

重慶在留邦人引擧を開始

（東京十六日）張學良叛亂事件で今や全支は動乱に直面してゐるが海軍では自主靜觀、自衛警備の二大方針で在留邦人の引上げの時機については擧げて出先第三艦隊司令長官長谷川中將の臨機の措置に期待してゐるが外陸兩三省では在留邦人の一齊引上げは慎重なる態度をとつてゐる、然し奥地に於ける情勢は刻々其危機を增大せるものゝ如く十六日正午、海軍省に左の如き報があつた

重慶在留邦人は早くも引上げを開始してゐる、昨十五日重慶發、かりよう丸にて男一名、女七名、子供三名の邦人が引上げた

（ワシントン十五日）陝西の米國領事館當局は同地方の情勢緊迫に鑑み在留米人に避難する機警告した

"極東の情勢に重大影響あらん"

米國務省某要官談

（ワシントン十五日）米國務省は張學良の叛乱に伴なふ支那政局の推移に深甚な注意を拂つてゐる、蔣介石の生死に關しては未だ國務省に公報はないが同氏暗殺の新聞電報に某要官は驚愕、十五日左の如く語つた

未だ公報はないが蔣介石が實際に死亡したとすれば氏の現在支那に於ける最も强力な指導者であり千九百二十七年以來、共產軍の討伐に努力して來た人物であるから支那の政治的、軍事的情勢、ひいては極東の情勢に重大影響を來たそう、然し米國政府としては事態を靜觀し不干涉政策を續ける方針である、目下の事態は米人の生命、財產を保護するため特別の處置を講ずる必要はないと思ふ

歸國者多し

在日支那留學生

（東京十六日）日支關係の微妙な動きを最も敏感に反映しつゝある五千の在京中華留學生は突如として勃發した西安事變の報に極度の動搖を示し急に歸國するものも多い模で、留學生間では事件勃發以來、情報のニュースが極度に困難になつた爲僅かに日本の新聞により事件の推移を察知するに過ぎず、表面某に付雲によつては我方からも積極的に交涉內容を發表する模樣である

露の暴露戰術

日露漁業條約交涉內容を不信にも一方的に發表

（東京十五日）重光駐蘇大使は信任狀奉呈後、八、九、十四日の三回にわたりリトビノフ外相と會見し日蘇漁業條約問題、國境紛爭委員會問題等懸案につき懇談を遂げた結果につき蘇側は十四日突如、國營通信社を通じ一方的に其會談の內容を發表したが十四日の重光・リトビノフ會談に於てリトビノフ外相は特に重光大使に對し日蘇間の會見內容については一方的に發表されぬことを希望すると一方的發表の差し控へ方を正式に申し入れに矢先、蘇側は自らこの公約を破り又々反宣的暴露戰術に出たことに對し外務當局は極度に不快視してゐる、而して會談の內容に關しては重光大使より未だ詳電に接せぬので其內容については一切批評を避けてゐるが外務當局は直ちに重光大使に訓電を發し蘇側の惡宣傳に對し我方からも積極的に反駁する模樣である

邦船十數隻を露國抑留

領海侵犯の名目で

（東京十二日）浦塩附近の沿海州各地で領海侵犯の名目で拿捕された邦船は（大部分は倒網に船籍を有する）十數隻にのぼつてゐるので杉下浦塩總領事並びに酒勾駐蘇代理大使を通じ釋放方を嚴重抗議中であつたが十二日、露光駐蘇大使より外務省に達した公電によれば蘇聯外交部は十日公文を以て拿捕中の日本船の裁判は十日並びに十一日中に參加終了の豫定であるから決定次第、直ちに通告する旨を通知し諒解を求めた

日本映画の海外進出

本場の米國から申込

（東京十五日）來るべき東京オリンピック大會は全世界に獲得不能と見られてゐた日本劇映畫の海外進出といふ耳よりなニュースが在米ロスアンゼルス堀總領事から傳へられて來た、それによると羅府のアカデミー・オブ・モーション・ピクチュア・アーツ・アンド・サイエンス主事ドナルド・グレッドヒル氏から日本の文化紹介の目的で日本で製作されてゐる映畫劇を明年より一年數本の割で入手し、これを米國觀衆の趣味性に適合する樣改修編纂しコピーを作り全米の映畫配給者と一定のチェーンを結んで興業し右興業から得た利益金は契約の比率により日本側に送附するといふのである、外務省では同氏の申出を國際映畫協會に移牒して協議する筈

嵐の信號

一獨紙評論

（伯林十五日）獨逸政府牛耳機關デュプロマチック・ポリチシュ・コレスポンデント紙は十五日の紙上に「嵐の信号」と題して西安事件を論じ次の如く述べてゐる

ソヴィエット政府は何日もの手で外國に於けるその行動の責任を他國になすりつけ樣としてゐる、西安事件についてもモスコーはその背後に日本がある樣に盛んに吹聽してゐるが張學良の行動は部分的には抗日風潮に由來するものであり、日本では不安を釀してゐる、此の事實はソヴイットの批難が莫迦々々しいことを證明してゐる、一方に於て共產團機關ブラウダ紙がソヴイエット政府の嚴正不干涉を標榜してゐる時、他方パリの共產團機關ユーマニテルの仕業である事實に北叟笑んでゐるではないか

秩父宮殿下に

再び御渡英の御沙汰？

（東京十六日）天皇陛下には英國先帝エドワード八世の戴冠式に御名代として秩父宮殿下を御差遣の旨、先に御沙汰あり宮家でも宮內省でも着々御準備申上げてゐたが先帝御退位につき一旦御沙汰止みとなり宮內省では十六日官報を以て本件は自然消滅となれりと正式發表した

尙新帝ジョージ六世陛下の戴冠式は明年五月十二日に御決定の旨、既に外務省に公報があり此御盛儀に際しては近く改めて我皇室を御招待の事ある筈にて其節賢きあたりでは重ねて秩父宮殿下に御沙汰あり妃殿下御同伴御渡英、更に歐米各國を御巡遊あそばされることと拜察する

A Preferida NA Roda DA Sorte
クリスマス 23日 二千コントス（フェデラル）
年末 29日 一千コントス（パウリスタ）
二千街タイデレ　し出賣實懸

清酒 東麒麟 鳳
GOTO & Cia.
Caixa 528 - S.PAULO

カナカオ肥料は左記でお求めください
カナカオ化學工業事務所
サンパウロ市ブタンタン街二番地
電話八一二五八七
二階十八・十九號室
電話二一五六〇七
中央支店（メルカード廣場）
イタブーラ街一七電話二一六三七
バウル支店
ブリメイロ・デ・アゴスト二ノ一二
野上商店 リベロン・ピレレス市
吉原商店 サントス・アンドレ市
鎌田商店 タクアリチンガ市
叶商店 スザーノ市
野商店 ピンダモニアンガーバ市
高橋商店 アラサツーバ市
菅山商店 リンス市

Banco Especie de Yokohama Ltda.
[The Yokohama Specie Bank Ltda.
Caixa, 380 — Rio de Janeiro
▲郷里送金　新令に基いて御申込御取扱ひ致します、法令によりまして唯今の處送金額は一人に付二コントス以内しか出來ません、一月一人につき二コントスを以内しか御送金は無手數料で御指圖通り御取扱ひ致します昭和十年一月から印紙稅法改正の爲め一通につき印紙代三ミル二〇〇レース頂戴致します
▲日本貨預金　當行內地各店の定期預金又は特別當座預金なる場合は前項に準じて御取扱ひ致します、定期預金の利息は現在年三分三厘の割で御支拂ひします
▲伯貨預金　定期預金六ケ月以上利率當分年三分五厘の割で當座預金特別當座預金等御便宜御取扱ひ申し上げます
▲鄉里送金　從ひ申請の上許可を得て御取扱ひ致します
昭和十一年十一月
横濱正金銀行 リオ・デ・ジャネイロ支店

詳細は下記代理店へ
大阪商船株式會社
聖市 リオ 代理店
サントス HOULDER BROS & CO. LTD. (BRASIL) RUA DO COMERCIO, 85
THEODOR WILLE & CO. LTD. LARGO DA ALFANDEGA, 2
WILSON SONS & CO. LTD. AV. RIO BRANCO, 37
Caixa, 386—SANTOS
大阪商船發着廣告
北米經由 サントス發 昭和十二年一月十四日 サンとす丸
南アフリカ經由 サントス着 昭和十二年一月十九日 あらびあ丸
リオ發 昭和十二年一月九日 あらびあ丸
ケープ・タウンより 神戸發 十月廿九日 サントス着 十二月廿三日 あらびあ丸
神戸發 十月十八日 サントス着 十二月廿九日 さんとす丸
右代理店の外御歸國手續の御世話乘船切符購入等は指定仲次旅館が無料御取扱致します

カーザ東山
Casa Tozan Ltda.
Praça Mauá, 25 - Caixa Postal, 911 - SANTOS
Telephones : 2105 e 2106 - End. Telegra. "TOZAN"
東山銀行部
伯貨定期預金　金預金　壹歩六年ケ
サンパウロ事務所
Rua Florencio de Abreu, 76 - Caixa Postal, 528 - São Paulo
Phones. 2-186, 2-2981　End. Teleg. "TOZAN"
リンス事務所
Av. Voluntario Rosalino Silva, 147 - Caixa Postal, 11 - Lins
Phone. 240　End. Teleg. "TOZAN"

親切、叮嚀、顧客本位
惠比須旅館
吉村國惠
アラサツーバ市　郵函二〇八　電話二四

11—7B
女性健康の護り
婦人藥の權威
中將湯
中將湯を召上れば抵抗力が旺んになり血液の組織が强化されて抵抗力が旺盛となり病氣の方に產後の方に産後の方に卓効あるは勿論生理上とした健康の美しさを齎らします。
主効
逆上・頭痛・めまひ・月經不順・下腹痛・腰痛・足冷・肩凝・感冒・不眠・衰弱・ヒステリー・子宮病・こしけ・産前産後・浮腫・惡阻
代理店 サンパウロ市 ママリ、ヤロ市 瀬木商店
各地有名藥店にあり
發賣元 東京 村瀬天榮堂

日伯シネマ社
聖市 郵函三八二七 電話二一三六五七 外國電略 NIPOZIM
第一映寫班 ノロエステ 主任 平田公泰
第二映寫班 パウリスタ 主任 五十嵐天堂
第三映寫班 ノロエステ 主任 三月京二
第四映寫班 アララクアラ主任 不二山芳朗
第五映寫班 ソロカバナ 主任 堀口美朗
第六映寫班 聖市郊外 本社直屬
トーキー映寫班ノロエステ 主任 堤四郎
松竹、日活、新興、映畫輸入元

体裁優美 優格低廉 耐久堅牢 速力の点に申分のない
新古兩車共澤山有ります。月賦拂特に好條件にて御便宜を計ります
フォード代理店 飯田商店 プロミッソン驛 郵函三五
AGENCIA Ford

"蔣介石氏の生命目下別條なし"

駐日支那大使館に確報 學良も「殺害」を再否認

（東京ラヂオ十八日）蔣介石氏の安否に就き種々の說が行はれてゐるが十七日麻布の中華民國大使館に入つた情報に依れば蔣氏は西安市内某所に監禁されてはゐるが目下の處生命には別條ない旨確報があつたと

又南京發電に依れば學良は十六日夜西安放送所より「蔣氏には何等危害を加へてはゐない」旨を聲明した、而して學良は宋子文氏に對し無電で宋氏自身の西安來訪を求むる旨通告し來り、宋氏は之を承諾の旨返電したが、學良は何軍政部長にも「西安爆擊及び包圍を見合せられ度し」との要請を行つた模樣で南京當局の意外に强硬な態度に學良も面喰つてゐるらしい

（東京ラヂオ十八日）國民政府趙戴文氏はけふ記者團に對し蔣介石氏は現在生存してゐる旨發表した

國際學術交換

先づ佛國から學生二名來朝

（東京十四日）外務省では國際學術交換を目指して明年から從來行はれてゐる獨伊並びに近東及南米諸國の外に新たに英米佛伯各國との間に學生交換制度を實施することに決定、その第一歩として先づフランスから學生二名を招聘、二ケ年間一切の費用を負擔して日本文化を研究させることになり、かねて佐藤駐佛大使を通じてフランス文部省に人選方を依頼中のところ希望者續出、二十名中から嚴重選衡の結果、ソルボンヌ大學及び東洋語學校學生各一名を選定、明春早々日本へ向け出發する旨外務省に入電があつた

杉森教授 比島へ出發

（東京十四日）フイリツピン大學教授ピンセント（以下缺字十二句）來朝と入れ代はりに日本から比島へ早大の杉森孝次郎教授が交換教授として近く出發する、この日比交換教授は以後毎年行はれ兩國文化の紹介をしあふことになつてゐる、杉森教授は十八日神戸出帆の熱田丸で出發、廿九日より三月上旬までフイリツピン國立大學に於て日本を中心とする世界文化に就いて連續講義を行ひ、三月下旬シヤムに渡りシヤム大學で約二週間講演の後、四月下旬歸國の豫定、杉森教授は自宅で語る

僅か二ケ月の間ですが出來る丈多方面の指導者、特に將來指導者たるべき若い人達と意見の交換をして來たい、毎年行はれる日米學生會議には將來フイリツピンやシヤムの學生も加へたいフイリツピンからシヤムに廻り東洋諸國との學術親善に努力する考へである

支那西藏學の權威 伊國のジユ博士

（東京十五日）ムツソリーニ氏自らの指名によつて來朝した日伊交換教授ジユゼツペ博士は目下帝國ホテルに滯在、支那學、西藏學等の講義を行つてゐるが博士を招聘した國際文化振興會總裁にあらせられる高松宮殿下には日伊文化交換の深い意義に御留意あらせられ來る廿日午後四時特にジユゼツペ博士夫妻を高輪御殿に御招待、御茶の會を催される旨仰出された

調印を拒めば却つて露が損

＝我外務省は樂觀的

（東京十四日）日蘇漁業條約の調印の調印拒否の如きは豫想し得ぬところと信ぜられてゐる

一、我漁業權そのものが實歷二年以來の古い既得權益であるだけでなく樺太、千島交換條約、日露婚和條約等に依り日蘇基本條約等により確認されてゐ而も日露婚和條約第十一條により蘇側は日本側と協定作成の義務を負ふものであるから蘇側が國際條約の存在を承認してゐる限り漁業條約の調印を拒み得ぬ立場にある

一、蘇側は漁業條約の規定によつて日本民に北洋漁業を許容してゐるとの体裁を作つて國家的体面を保持しつつあるのであるが万一無條約となつても我

日露漁業條約

蘇聯政府では日蘇漁業條約調印の措置につき審議中であるが、方針決定次第日本政府に通告を行ふ旨の回答をなしてゐるので外務省では樂觀的觀測を以つて蘇聯の日マニラに到着、明年一月五日より三月上旬までフイリツピン國立大學に於て日本を中心とする世界文化に就いて連續講義を行ひ、三月下旬シヤ本以上の重大影響を蒙るのは明白なので其点から見て蘇聯側が條約上の義務として漁業の自由を拘束し一定の制限のもとに漁業權を行使せようとの企圖に出てゐるものであるから日本側が此拘束を脱して自由に出漁し得るならば蘇側の不利益の

漁は明白であるから蘇側の國家的體面は丸潰れとなる

一、漁業條約は日本の北洋漁業の自由を拘束し一定の制限のもとに漁業權を行使せようとの企圖に出てゐるものであるから日本側が此拘束を脱して自由に出漁し得るならば蘇側の不利益の方が大きい、我漁業權は實質的に殆んど影響がないのに鑑み蘇側では國論撹乱當から明春迄、調印遷延のいやがらせ的態度に出ることは豫想されるが以上の如き客觀的狀勢より判斷して結局遠からず調印の運びに至るものと確信されてゐる

朝日機無事歸還

日蘇親善の大使命果して

（東京ラヂオ十七日）東京發）東京航空輸送會社の朝日機は十六日午前八時卅分型機は昨十六日午前八時卅分（日本時間）日蘇官民多數に迎られて爆音高く霞谷を出發谷間日蘇親善飛行に成功して日蘇國交に多大の貢獻を爲すと共に純國產機の誇りを海外に昔く發揚した朝日新聞の鳳

（日本時間）日蘇官民多數に迎られて爆音高く霞谷を出發往路と同コースを採つて第一着陸地台北へ午後五時着、此處で休憩の後十八日朝八時半台北飛行場出發午、後二時松山過、同三時卅五分大阪着直ちに東京へ出發の豫定であつたが大阪に一泊の後明朝帝都入の筈

に續く

▲支那の大勢が親日に傾いて排露戰術に出れば、日本は支那を援助し目的を達せしめなければならぬし、支那の大勢が排日に進展しても、日本は支那ばかり相手にチヤンバラされぬ。塞源拔根の要があつたが排露か、併し支那は相變らず灰色で躍進するのである

▲日本が支露英米に組まれて袋叩きに合ふか、日支組んで露を叩くか、英米に組まれず日本が太平洋でガーンと行くか、明千九百三十七年度の問題である

▲弦に日本の惱みが續く、歐洲に獨佛露の惱みが續く如し

國立劇場 建設運動進捗

（東京十六日）早稻田演劇協會が創立當日から大事業として計畫してゐた國立劇場建設運動は去る十一月下旬大日本帝國劇場期成同盟の結成を見、今後の運動は愈々國立劇場建設の實現に向つて益々合同劇場設立を目差して大々的な運動が展開される筈である

▲今日午後聖市日本クラブに於て前伯國經濟使節の聖州代表ダンタス氏が日本土產紹介する。日本の女性は世界一の優秀性をもつて居るとは言はないだらう

▲西瓜喰ひ〳〵富士山はモウ眞白だそうなが在聖邦人は新

泉二檢事總長 親任式

（東京ラヂオ十八日）天皇陛下には今日午前九時四十五分より鳳凰の間に出御あらせられ、廣田首相侍立の下に先行檢事總長の辭職に伴ふ泉二（?）檢事總長の親任式を行はせられ首相より官記の傳達あつた

▲蔣介石は牛きて居ると言ふ説もあるが支那の芝居である蔣と張とが舞赤になつて勝

東都豫言界二大權威

観相、人相、手相、家相
姓名判斷、改名、命名

東京府占業組合新興會淺草支部長 山田安兵衛
聖市コンセレイロ・フルタード街一二八
電話二・六二六六番

◉餅の御用は……
年毎に好評ある
村上製菓場
コンセレーロ、フルタード街一一〇
電話二・六二六六番

DEPOSITO DE CEREAES
K. JOJIMA
Rua Anhangabahú, 191 - São Paulo
モチ米
＝大量入荷＝
多少に拘はらず御用命下きい……
城島商會
アニヤンガバウー街一九一
電話二一四〇一一

Casa Pinto
ガラス、鏡、貼紙、額縁其他一切
ガラス瓦、ガラス板、額用繪畫一切
カーザ ピント
聖市ウエンセスラウ郵函十六番
プラス九番
電話二一四〇四

昭和道場
都合に依り移轉仕候
プラス ルア・カイターノ・ピント一三八 カーザ二六
小野安一

▲正月餅の
御用は……
清寺商店へ
コンセレイロ フルタード六三

▲家賣り度し
寢室三、部屋三、住めるポロ附、庭園並に車庫あり上品な家屋
御照會は……
Rua Garvao Bueno, 227
▲面會時間午後二時—四時

昭和十二年正月二日三日午後六時開幕
演藝大會
主催 聖西聯合青年會
後援 コチア產業組合
プログラム
初の日
一、開會の辭 御所・御庭 鄙川 秀春
二、をどり 時代劇 一幕一場 タボン分會 秀玉
三、ら す 五幕五場 カンポリシボ分會 タボン分會
四、國定忠次曉の涙 三幕三場 タボン分會
五、現代喜劇 旦那樣は赤が好き モーロ分會 秀玉
六、をどり 切られ與三郎 五幕七場 ワルゼングランデ分會
七、時代劇 刺客さくら 二幕一場 コチア分會
二日
一、現代劇 長神 市 福
二、をどり 我が物 一幕一場 タボン分會
三、現代劇 苦の果 二幕一場 タボン分會 秀玉
四、貧をどり 三幕三場 ジヤカレー分會
五、時代劇 仇討襲醒の柵らみ 三幕三場 タボン分會
六、をどり
七、時代劇 國定忠次旅日記 三幕三場 ビネイロス分會
三日
曹 深雪お美代
會員券 通し 大人 六ミル 小人 三ミル 但し二日間を
特別家族席 一桝二米四方 一日五十ミル
會員券以外に

◉賣出期日 十二月五日より 十二月三十一日迄
年末大賣出し!!
年内も余日少なくなりましたが平素御引立を蒙り居る御得意樣に聊か謝恩の意味にて
實質本位として金貳拾ミル以上のお買上金額に對し其の一割に相當する物品を贈呈致して居ります
例年良質なる商品と値段の低廉なる事を既に皆樣御承知の通りで御座ゐますが本年も特に新鮮なる食料品と諸雜貨類を豐富に取り揃へて居りますから何卒多少に不拘御用命を御待して居ります……
▲御買上金二十ミル以上——
金額に對し一割に相當する物品を進呈
日本直輸入商品 羽瀨商店
聖市郵函二A

Casa Allemã
カーザ・アレマン獨特の
新意創
販賣法に依りて
御贈答用品及び玩具類一切を
どなたの御家庭にも向く
御値段で—
優良品を御提供してゐます
Schaedlich, Obert & Cia.
Rua Direita, 16-18

訪日視察報告書

サルガード團長通商審議會にて發表

聯邦通商審議會は十四日の週例會に過日本訪問より帰着したサルガード經濟使節團長を正式に招待し同氏より日本視察の報告を聽取したが、サ氏が審議會で發表した報告書は頗る長文のものである、左にその概略を紹介する

サルガード團長は勞頭千八百九十五年以來の日伯友交史を說きしかも日伯兩國の急激なる進展は千九百三十四年にはじまると斷じ平生ミッションの訪伯で日本の伯國生產物輸入が飛然增加した事を說き、片貿易調整の必要に言及し次で日本到着當時の苦衷を述べ

當時我が國には日本移民に差別的待遇を與ふる移民法の提出きまるあり、アマゾンの日本コンミッション葬られ、特にわが國と日本の友交を阻害せしとする外國新聞は嘘僞の報道を傳へ予が華新領政府訪問說さへ傳へられるにいたつたが幸その障碍を破り兩國の舊交をあたためる事に成功した

と說いた、サ氏は次で左記のブラジル生產物の對日輸出の可能性について詳細に報告した

カカオ、煙草、マモナ、纖維植物、珈琲、ゴム（主として植物性物產）マンガン寶石類、鐵、石炭（鑛物性物產）羊毛、牛肉類、豚毛獸皮、バーニヤ、乾酪（動物性物產）

右の中棉花の對日輸出の可能性については

日英兩國の綿工業の比較を行ひ日本の需要棉花が印度支那產の短纖維より米棉即ち聖州棉の中纖維に傾ぎ事より近き將來には長纖維の埃及棉即北伯棉の必要に迫らるべき事を述べ、日埃協定の破棄は必要的に日本が北方棉を求むべき可能性ある事を强調し伯棉輸出の促進方法を詳細に說明してゐる

金五コントスを懷中から引き出して一緒に包まんとした際件の伯人二名の一人が僕が包むからと停殿から引きたくる樣に包み、然る後停殿に手渡された事實談は今までにタンとあるこの浮世に、これは又とにその後姿を見送つてゐた悍殿を想像して見る、少々良い氣であつたかも分らぬ、だが待てど暮せど何時までたつても件の伯人歸る樣子もない、不審にかられて一人こつそり便所で件の金包を開いて見たが、アッ！何と二十コントスは眞赤な嘘、眞黑な古新聞、塊りだけ、おまけに自分の金の五コントスの姿も影も見當らぬ、確かに一緒に包んだ筈だのに、と右や左に首をかしげてもそれは後の祭り、うまくぬきとられてしまつた後だ、再び金戻り來よしもがな、古新聞紙にだまされた事實談は今までにタンとあるこの浮世に、これは又とよくも手際よくやられたものだ、それにしてもこの手際は流石の天勝も、裸足で逃げたかも知らぬ

流石の天勝も

これでは裸足で逃げる

邦人の正直につけこむ詐欺師

出聖した地方の人達が今日迄に色々と都會の坩堝にはびこる賭博或はトルコ人のレイヒン等に引き掛り、ひどい目に會つて泣き面搔いたり地團太踏んだりした事實は枚擧にいとまがない、左の話はやゝ舊聞に屬するが、少々間のぬけた邦人青年がその纏なありふれたインチキ師のペテンの手にかかり地團太踏んだ事實である

去る六日ルス驛に所要ありて出掛けた純然たる田舍風青年の金があるが、其處まで用事の、ノロエステ線某驛某商店の停殿が都會紳士然たる青年三名に選拔した所、件の青年二名に小金がないからトロッカしてくれないかと尋ねられてノンテンと答へた處、それ僕が預つて置く、此處で待つまではまだ無事だつたが二名の伯人それからそれへと世間話の末實は此處に二十コントスの金包みを受けとり自分の金五コントスを懷中から引き出して一緒に包まんとした際件の伯人二名の一人が僕が包むからと停殿から引きたくる樣に包み、然る後停殿に手渡された事實談は今までにタンとあるこの浮世に、これは又とにその後姿を見送つてゐた悍殿を想像して見る、少々良い氣であつたかも分らぬ、だが待てど暮せど何時までたつても件の伯人歸る樣子もない、不審にかられて一人こつそり便所で件の金包を開いて見たが、アッ！何と二十コントスは眞赤な嘘、眞黑な古新聞、塊りだけ、おまけに自分の金の五コントスの姿も影も見當らぬ、確かに一緒に包んだ筈だのに、と右や左に首をかしげてもそれは後の祭り、うまくぬきとられてしまつた後だ、再び金戻り來よしもがな、古新聞紙にだまされた事實談は今までにタンとあるこの浮世に、これは又とよくも手際よくやられたものだ、それにしてもこの手際は流石の天勝も、裸足で逃げたかも知らぬ

排日派の惡宣傳？

モンテ、アルヂベル郡のノーボ、オリエンテ村、即ちチエラ移住地の一日本人植民が自已の菜園の西瓜を盜みに來た伯人の少年の手を切り落した、といふ報道が一昨日外國通信者の手により母國日本に傳へられ、新聞に發表されたので母國民に異狀の衝動を與へたことにより、同盟通信本社は直ちに在リオの本社椎野記者に通信員に右の報道の眞偽を照介して來たので、椎野記者は直ちに聖州リオプレットの警察に事實如何を問合せ處、無根の返電に接したし、尙は聖報本社よりも右の如き報道に接して居ないので母國に向け事實否認の返電を發し尙右は近時益々近親化しつつある日伯友交關係に茶を入れんとした排日派一部の惡宣傳に過ぎざる由も母國向電報した

盛會なりし小學校卒業式

地植民化文

ソロカバナ線パラグワスー驛文化植民地小學校では去る十二月十三日卒業式兼修業式の證書授與式を催した、式後正午より卒業生十名を送る意味にて在校生一同の發起にて學藝會を開催、隣接耕地父兄一般パラグワスー市の小學校生徒、伯人の參觀者無慮千余名に及び寫內滿

シィヤ・オ・ェンテ　シィヤ・オ・ェンテ
シィヤ・オ・ェンテ　シィヤ・オ・ェンテ
吉井兄弟商會
C.t. 1257
São Paulo

シィヤ・オ・ェンテ　シィヤ・オ・ェンテ

員敢容の余地無き迄に盛會を來し、日本教育云々される教育界非常時の折から可憐なる

一路平安

原口七郎氏

悲なく横濱着

去る十月十八日サントス港帆モンテビデオ丸にて賜暇歸朝の途に就いた前パウルー領事代理原口七郎氏並に御家族一同は船中無事昨十八日横濱着と本社宛入電あり

尙勉學の爲原口氏と同伴渡日した本社々長令息夫陽君も始めての船旅にも不拘至極元氣朗らかに母國の土を踏んだ

モザイク

初代ブラ拓專務故梅谷光貞氏百ケ日追悼會が來月四日午後四時より日本倶樂部で催される一般の檀香も故人への禮と

◆先日入港のアトラス丸での日本品輸入量は、日伯經濟關係好調の爲か平生に較べて相當多量に上つた傾向がある

◆菱川商會事、棉作の前貸周旋開業必要な者は急據氏を訪問の上御願ひするがヨカロード、マリリア地方では大評判、火の無い所に煙は立たぬ？

◆陸許り相手の我らの動めは、少々辛い、たまには大海を眺めて悠々自適しようと、ブラ拓ではサントス海岸に別莊新築中だつたが此頃完成、正月二日社員一同家族同伴で、避暑と洒落れる

◆南米キリスト教會兒童クリスマス祝會は來る廿五日午後七時よりビラピチングイ街一八六の同教會で擧行

◆聖市郊外モロンビー小學校では來る十九日卒業式及び修業式擧行、然して式後兒童運動會を催す

福川薩然氏令嬢

目出度く卒業

聖市總領事館勤務福川薩然氏長女秀子さん（二〇）は去十四日優秀な成績でィツー女子師範學校を卒業、秀子さんは繪畫、音樂が最も得意にて近く大正小學校に就職、第二世の育英に專心するとの由

後藤令嬢

音樂學校を卒業

後藤商會主後藤武夫氏長女ヨシ子嬢はリオの國立音樂學校を優秀な成績を以て卒業し、ヨシ子さんは當年十八才の第二世才媛であるが來年は法科大學に入學すべくリオの母君の膝下で目下熱心に勉學中である

サンパウロ裁縫女學院卒業式

聖市サンパウロ裁縫女學院では來る二十日午後二時より同學院講堂にて第一回女學部並に專修部（本年度最終）卒業式を擧行する由

▼人事往來▲（九日）

▲常盤ホテル　吉田奥之吉氏（パストス）勝谷氏（パラグアスー）前原氏（パストス）畑中仙次郎氏（パストス）假田彦光氏夫妻（プロミッソン）柳氏（ジョゼテオドロ）近藤氏（〃）杉井滿氏（日本より）阿部氏（クラビュヨス）富樫三平氏（チビリッサ）白林氏夫妻（トレスバラス）坂本信太郎氏（同仁會）彩雲閣鐵輔氏（リンス）

▲小川ホテル　山本清一氏（サンタカタリナ）元家氏家族（サンミゲール）今井力氏（グワラペス）後藤利一、千田、本田好、伊藤映藩氏（パストス）安部半四郎氏家族（オンダベルデ）小田桐氏（パストス）大上高秀氏（フラサッーパ）上野米藏兩氏（カンパラ）立脇利一氏（カンパラ）神原氏家族（マリリア）水月正一氏（サントス）島根時藏氏（パラナ）藤原清一氏（モヂダスクルヤス）

▲末廣ホテル　相原國廣氏夫妻（ヴェラクルス）篠崎氏夫妻（ジュケリ）上村久登氏（フラサッーパ）安武吉三郎氏（カンパラ）邑尾庄次郎氏夫妻（カンパラ）ヌ町）北川俊夫氏（パタタエス町）近藤國次氏（ヴェラクルス）櫻木鐵造氏（ヴェラクルス）佐々木末吉氏（ジョゼテオドロ）橋村師兵氏（ガーリヤ町）岩男可也氏（モッカ）鹿毛金亀氏（ドアルチーナ）卒田虎吉氏（ドアルチーナ）內山常次郎氏（〃）平塚虎藏氏（〃）▲吉村仁藏氏（マリリア）村山鐵男氏（アルヂンテ）

▲廣島屋旅館　長岡氏夫妻（ピンドラマ）柴田鯉藏氏（リオプレート）吉田耕三氏（ヴェラクルス）中村健一氏（マリリヤ

▼人事往來▲（九日）

▲常盤ホテル　吉田奥之吉氏（パストス）勝谷氏（パラグアスー）前原氏（パストス）畑中仙次郎氏（パストス）假田彦光氏夫妻（プロミッソン）柳氏（ジョゼテオドロ）近藤氏（〃）杉井滿氏（日本より）阿部氏（クラビュヨス）富樫三平氏（チビリッサ）白林氏夫妻（トレスバラス）坂本信太郎氏（同仁會）彩雲閣鐵輔氏（リンス）

▲小川ホテル　山本清一氏（サンタカタリナ）元家氏家族（サンミゲール）今井力氏（グワラペス）後藤利一、千田、本田好、伊藤映藩氏（パストス）安部半四郎氏家族（オンダベルデ）小田桐氏（パストス）大上高秀氏（フラサッーパ）上野米藏兩氏（カンパラ）立脇利一氏（カンパラ）神原氏家族（マリリア）水月正一氏（サントス）島根時藏氏（パラナ）藤原清一氏（モヂダスクルヤス）

▲末廣ホテル　相原國廣氏夫妻（ヴェラクルス）篠崎氏夫妻（ジュケリ）上村久登氏（フラサッーパ）安武吉三郎氏（カンパラ）邑尾庄次郎氏夫妻（カンパラ）ヌ町）北川俊夫氏（パタタエス町）近藤國次氏（ヴェラクルス）櫻木鐵造氏（ヴェラクルス）佐々木末吉氏（ジョゼテオドロ）橋村師兵氏（ガーリヤ町）岩男可也氏（モッカ）鹿毛金亀氏（ドアルチーナ）卒田虎吉氏（ドアルチーナ）內山常次郎氏（〃）平塚虎藏氏（〃）▲吉村仁藏氏（マリリア）村山鐵男氏（アルヂンテ）

▲廣島屋旅館　長岡氏夫妻（ピンドラマ）柴田鯉藏氏（リオプレート）吉田耕三氏（ヴェラクルス）中村健一氏（マリリヤ

▲生徒募集▼

◉公認自由學院（コレジオ・リベルダーデ）
園長　渡部重
衞語教師　マリア・クリスチーナ
△日本語及衞語　初等科、高等科、中等科（男女）
◉公認パラグアスー裁縫女學校
校長　渡部富美代
男女服裁斷縫方、理論及實際
△普通科（十ケ月）△特別科（期間なし）
◎寄宿舍（地方よりの子弟の爲の便宜）

急募
▲コヂネイロ　一名
至急求む
△委細面談
小川ホテル
聖市コンセレイロ
ブルタード街九三

今日の溫度（18日）

聖市　二一・〇晴
アバレー　二三・〇晴
ベーロ・オリゾンテ　二一・〇曇
イタペチニンガ　二〇・〇曇
タウバデ　二一・〇曇
サンジョゼ・ドリオバルド　二一・〇曇
ポルトアレグレ　二一、〇晴
ジオ・デ・ジヤネイロ　二三・〇曇

謹告

今般憲法貳參五六九號（一九三三年十二月十一日發布）にもとづき、公認測量技師の免狀（登錄番號三二一七八）が下附されました故何卒舊に倍して御利用下され度懇願いたします

マリリヤ市
公認測量技師　中尾政秋

勸告　111

昭和八年五月十一日神戸出帆
同航會諸氏
第一回親交會
發起者
同航會總發監督　青木新刀
同　會計　北海道人　米井貞雄
同　助督　笠井貞雄
謹啓　段奉慶賀候扨て拙生儀今回同航會諸氏ニハ爾後益々御健祥の聖代ヲ迎へ、在伯三年裕半月三日ヲトシテ相互ノ友交ヲ計リ意義ニ於テ御參加ノ程懇願上候、就テハ會場ノ準備モ有之候ヘ來ル廿五日マデ氏名、住所、職記入ノ上御一報煩度候、尙最寄ノ同航諸賢ヘモ御勸誘方御取圖ヒ願上候
一、申込所　パール市アザリアス・レテ街二一三六グワラナ・キングー販賣所　郵函七
電話五笠
一、會場　キングー製造工場　井貞藏
一、集合所　キングー販賣事務所（各邦人旅館ニテ尋ネノコト）
一、申込方法　Cadazo Kassai - Caixa 47 Bauri
一、會費　（賣價廿ミル位代金ハ當日集合所ニテ御申受候）
期日　昭和十一年一月三日正午ヨリ
（締切十二月廿五日マデ）

謹告

今般憲法貳參五六九號（一九三三年十二月十一日發布）にもとづき、公認測量技師の免狀（登錄番號三二一七八）が下附されました故何卒舊に倍して御利用下され度懇願いたします

マリリヤ市
公認測量技師　中尾政秋

ともの福幸は康健
ともの康健はともかわ

◈從來わかもとと稱していかがはしき品物が賣り出され、折角御愛用の諸彥に非常な御迷惑をかけて居りましたが、弊商會に於ては直接日本の製造發賣元より直輸入致して居りますから各位には安心して御服用下さる樣御願ひ申上げます。

◈弊商會取扱ひのわかもとには「ミツワ商會」品質保證のレッテルを付けて居ります。聖市又は各地の藥商店で御求め下さい。

錠劑
わかもと

直輸入元
聖市　郵函三六五六番　電話二＝四四四五番
ミツワ商會

製造發賣元
東京市芝公園大門際・振替東京二七〇〇番・電話芝代表二五番
株式會社　わかもと本舗　榮養と育兒の會

«Ao Esporte Nacional»
Caixa Postal, 2446 - R. São Bento, 256
São Paulo

運動具なら　11
弊店の品に限ります
內外最良品を廉價に、迅速に御奉仕致します……
是非一度御試用下さい
△カタログ進呈
御注文は日本人部
御照會
木村稜威雄
（地方）リンス市、マリリア市
（特約店）ロンドリーナ市

謝恩招待會

平素の御愛顧に酬ゆるため
來る昭和十二年一月四日（午後六時半、九時ノ二回）
於ータリヤ倶樂部
婦女界連載千惠藏プロダクション作品
長谷川伸原作
片岡千惠藏主演提供
瞼の母
外喜劇及ニュース
を上映の御高覽に可供候
但し來る十二月二十一日より全三十日迄の間に御買上下されし御方御一名樣毎に招待券一葉差上可申候
座席の都合上招待券に限りあり御早く御越を願ひます
當店に對する條件は弊店々內に掲示可仕置候
聖市
中矢一郎商店

聖市プラサ・ダ・セ第廿四番
創設　一九二九年
東京帝大法科大學卒業
故　牧義朝
法學士
郵函
電話
（在宅）
聖市　一七五七番
一七二二二番
八一二〇七一番
サンパウロ法科大學教授
（顧問）年度よ
スペンサー・バンプレー
法律相談、呼寄其他問合せ郵券封入ノコト

夫　宇太郎儀
兼ねてハウリスタ醫院に於て病氣療養中の處藥石効なく十二月十五日午後三時永眠十六日サンパウロ墓地に埋葬仕候間此段生前辱知諸兄に謹告仕り候
追而遂葬の折は遠路態々御會葬被下且多大なる御香奠を辱ふし候段厚く御禮申上候
十二月十七日
ソロカバナ線ジュゼテオドロ驛
妻　柳つま
弟　同常次郎
義弟　飯田彦光
同　きりえ
友人代表　石原桂造
近藤涉

Assignaturas
Anno. 30$000 - Seestre. 15$000 - Avulse, $500

Noticias de S. Paulo
(Jornal Nipponico)

S. Paulo. 19 de Dezembro de 1936
Anno. XV Numero 1.180 (四)

書籍名	著譯者	定價
日本藥局方註解 第五改定 第二版	築田多吉	一三〇〇
實際的看護の秘訣	加藤三津夫	二〇〇
看護と民間醫學	馬場和光	一七〇〇
漢方治療と實際的効果	渡邊房吉	〇〇〇
家庭衛生と救急法	森田傳	〇〇〇
家庭看護の秘訣	加藤傳三郎	〇〇〇
小兒の家庭看護と應急手當	長尾美知子	八〇〇
泌尿器性病科學皮膚科學	塊代醫學大辭典	二〇〇〇
解剖組織胎生學生理學篇	全	二〇〇〇
內科學篇	全	二〇〇〇
病理學篇	全	二〇〇〇
產科婦人科讀本	木下正中	二〇〇〇
お產と育兒の心得	小縣清治	八〇〇
藥學備要	倉地銳次	九〇〇
實用農產製造法	高岡好廉	九〇〇
農產物商品化の基調	竹澤篤二	三四〇〇
農業技術者必携	實從農業社	九六〇〇
實用水產品製造法	工藤三藏	二〇〇〇
實用農產品製造法	星忠次郎	二〇〇〇
畜產學	全	二〇〇〇
病馬の素人療法	稻葉軍午郎	二〇〇〇
病牛の素人療法	齋木茂	二〇〇〇
家禽病理治療法	喜名村修	一六〇〇
養鷄經營法	村山美佐明	二〇〇〇
果實蔬菜罐詰壜詰製造法	加藤傳三郎	二〇〇〇
麗濟肥料の作り方	加藤孝三郎	九〇〇
應用農藝藥劑	七澤篤喜	七二〇〇
最新通俗肥料講話	富田文雄	六〇〇
作物病理論 上、下	坂井辰三郎	一四〇〇
同 害虫論 上、下	全	一四〇〇
實驗葡萄全書上、中下三冊	川上善兵衛	三〇〇〇
作物栽培法	阪部熊吉	二四〇〇
蔬菜果樹栽培法	全	二四〇〇
隨想錄	是清	二三〇〇
隨筆九十五點主義	高橋秀次郎	一〇〇〇
普及版 無有華	永田秀次郎	一〇〇〇
もめん隨筆	九條武子	九〇〇
現代名士逸話隨筆集	森田たま	一五〇〇
有頂天	增田義一	一九〇〇
小閑集	內田百間	一八〇〇
錄德隨筆春うららか	小本實彥	一五〇〇
人生は四十から	小笠原長生	一〇〇〇
街頭に送る	大江專一	九〇〇
武藤山治百話	奧謝野晶子	一三〇〇
雨の念佛 隨筆集	武藤山治	一一〇〇
裏から見た地球	宮城道雄	一七〇〇
百年後の世界	石井傳一郎	三五〇〇
モラエス日本精神	須之內文雄	一一〇〇
若きマヽさんに	花野富藏	三五〇〇
現代母のなやみ	岸邊福雄	一八〇〇
無限を想ふ	河合よしの	三五〇〇
豊旗雲	松岡讓	八〇〇
旅と歌と	佐々木信綱	八〇〇
歌集 薫染	全	三五〇〇
歐米大陸遊記	祐輔	三五〇〇
人間往來	鶴見	八〇〇
現代の生物	全	四五〇〇
私の半生	祐輔	一七〇〇
世渡り問答	鶴見	一一〇〇
戀愛と結婚の書	全	六〇〇
性教育と優生問題	象子常四郎	一一〇〇
ロレンス自意識と戀愛	小川和夫	三五〇〇
滿蒙彩描	菊池寬	三五〇〇
滿蒙探險四十年	平野農次	九〇〇
ムッソリーニの獅子吼	有富光門	一五〇〇
興國日本の苦悶	卜位春吉	六二〇〇
日本の次の一歩	富山直孝	七〇〇
プラトン理想國	室伏高信	七五〇〇
コント研究その生涯	田中宜太郎	六〇〇
仕事の妙味	本田喜代治	二四〇〇
生きる力	仁山實吉	三五〇〇
活くる道	佐藤義卿	三五〇〇
青年よ起て	西川光二郎	四〇〇
道德宗教の二源泉	松岡洋右	二〇〇
精神の將來	平山高次	二〇〇
明魂	佐藤正彰	一六〇〇
プルターク英雄傳 六冊	蓮沼門三	一〇〇〇
ナポレオン	鶴見祐輔	五四〇〇

書籍名	著譯者	定價
ビスマーク	バイロン	一三〇〇
伊太利統一傳	ヒヅスレリー	一七〇〇
エムヂソン傳	ヒヅソリー	一〇〇〇
世界傑傳	長尾美知子	八〇〇
世界二十傑傳	乃木將軍	二〇〇
二宮尊德	大石良雄	一〇〇
シルストイ	大石良雄	一〇〇
九條武子夫人	麗人九條武子	九〇〇
蘇峰自傳	德富猪一郎	六二〇〇
嘉橋是清自傳	嘉橋是清	一〇〇
リンカーン物語	池田宜政	一〇〇
ルーズベルト	大江專一	一〇〇
新生命の獲得	本間俊平	九〇〇
よろこびの泉	山中峯太郎	八〇〇
心靈の戰場から	佐々木信綱	六二〇〇
人生の大原動力	全	一一〇〇
群を拔く道	全	一七〇〇
青年出世訓	全	十三五〇〇
處世新道	全	三五〇〇
東西相觸れて	全	三五〇〇
洗心錄	幸田露伴	四〇〇
神と苦難の克服	賀川豐彥	九〇〇
希望の人生	賀川豐彥	八〇〇
高僧逸話集	小龍淳	八〇〇
孝子美談	全	三五〇〇
美談逸話集	全	三五〇〇
晚年の東郷元帥	全	一八〇〇
人間松岡の全貌	全	一九〇〇
日本精神講話	全	三五〇〇
日本精神と傳說	全	二一〇〇
修養日日訓	全	一一〇〇
世界格言全集	全	九〇〇
榮枯譚講話	釋宗演	二〇〇〇
明治天皇御製唱歌集	成田爲三郎謹著	五〇〇
色ざんげ	宇野千代	三五〇〇
オペラ館サクラ座	宇野	六〇〇
眞理の春	全	三五〇〇
母と子	全	三五〇〇
死よりも強し	細田民樹	二〇〇
子よりも強し	池田宜政	三五〇〇
蟹工船	鶴見	六二〇〇
濠ある顏	祐輔	八〇〇
流血の丘	櫻井忠溫	二〇〇
死よりも強し	全	二〇〇
天國の配錄	全	二〇〇
盛裝	横光利一	三五〇〇
紋章	卜村千秋	三五〇〇
沈丁花	全	三五〇〇
夜は明くる	久米正雄	四四〇〇
白い月	全	三五〇〇
貞操問答	菊池寬	三五〇〇
新女人	全	三五〇〇
粧妖麗	全	三五〇〇
結婚の條件	全	三五〇〇
恩讐の彼方	全	三五〇〇
聖處女	室生犀星	七五〇〇
悲しみの天使	全	八〇〇
勝者敗者	全	四〇〇
いばらの冠	里見弴	八〇〇
孔雀船	加藤武雄	四〇〇
不滅の像	全	四〇〇
嚙ぐ白鳥	林芙美子	二〇〇
牡蠣	全	六二〇〇
野麥の唄	全	三五〇〇
三聯花	全	一二〇〇
彼の女の道	全	三五〇〇

書籍名	著譯者	定價
女人哀樂	鳩笛を吹く女	一三〇〇
花物語	屋根裏の二處女	一三〇〇
暴風雨の巴	寧樂秘抄	一三〇〇
海の極みまで	理想の良人	一三〇〇
乳と蜜の流るる郷	女の友情 前・后	一一〇〇
東雲は瞬く	全	一一〇〇
その流域	全	一七〇〇
海約の如く	全	一七〇〇
一粒の麥	全	一七〇〇
幻の兵車	全	一七〇〇
青鳥	吉田絃次郎	一六二〇〇
人間苦	全	二七〇〇
早春	島崎藤村	一三五〇〇
夜明け前 一部・二部	全	四一四〇〇
倉田百三集	日本女學全集	六〇〇
感情山脈	小島政二郎	一四四〇〇
糞の督ひ	鶴永恭助	一一七〇〇
煙草と惡魔	西條八十	九〇〇
椿姫	芥川龍之介	七五〇〇
酒と酒	佐藤春夫	七五〇〇
武藏野外五篇	木田獨步	五〇〇

書籍名	著譯者	定價
シャカと其の弟子	武者小路實篤	七五〇〇
人生初年兵	佐々木邦	一三五〇〇
大番頭小番頭	全	一七〇〇
新家庭双六	全	一五〇〇
地に爪跡を殘すもの	全	一五三〇〇
パパの青春 新女性大學	全	一六二〇〇
虹の下の街	中野實	七〇〇
愉快な水兵さん	中村正常	七〇〇
富士に題す	柳家金語楼	九〇〇
見果てぬ夢	佐藤紅綠	七〇〇
都會獸 光闇を破る	三上於兎吉	一八〇〇
相馬大作	直木共著	一三五〇
源九郎義經	三上於兎吉	一〇〇
荒木又右衛門	直木三十五	九〇〇
大阪物語	全	九〇〇
新作仇討集	全	九〇〇
檜山變化暦	谷崎潤一郎	一三六〇〇
武州公秘話	全	五〇〇
刺青お艷殺し	野村胡堂	七〇〇
身代り紋三	菊池寬	一一〇〇
仇討八景	子母澤寬	一一〇〇
仇討二番原	長谷川伸	一三五〇〇
馬頭の鐘	全	一三五〇〇

書籍名	著譯者	定價
緩方の心理學	高橋喜藤治	一二〇〇
實踐讀方教育	立川昇藏	一〇〇
國語教育	全	七〇〇
國文と漢文	坂倉篤太郎	九〇〇
徒然草講義	佐野保太郎	二〇〇
徒然草釋義	井上賴文	二〇〇
徒然草全釋	全	一八〇〇
現代日本文學鑑賞讀本	宮島一郎	八〇〇
十六夜日記全釋	吉田九郎	八〇〇
墨字解說	伊藤章	八〇〇
定本孟語	全	一九〇〇
定本論語	宇野哲人	八〇〇
大日本史	岡本茂男	二五〇〇
日本傳記大成	一元社編輯部	二五〇〇
鎌倉時代史	松本彥次郎	五〇〇
織田豐臣時代史	牧野信之助	五〇〇
騎士文法	海本徹雄	二五〇
伯國語會話書	聖州新聞社	二〇〇
葡語講義錄	全	二〇〇
葡和辭典	全	二〇〇
和葡辭典	全	二〇〇
佛和辭典	榎本恒太郎	二五〇〇
獨和辭典	全	二〇〇
大英和辭典	市河、畔柳	六〇〇
大英和辭典 全二冊	全	一〇〇
齊藤和英大辭典	全	一〇〇
大倉英和辭典	全	一二〇〇
コンサイス英和辭典	全	一二〇〇
コンサイス和英辭典	全	一二〇〇
和英辭典	林弘夕	一〇〇
三省堂和英辭典	三省堂編輯部	一八〇〇
實用新辭典	酒井歌彥	七〇〇
和英辭典	齋藤惇	一二〇〇
和英併用最新辭典	中山久四郎	一一〇〇
和英併用机上辭典	高野辰三	三五〇〇
いろは引辭典	大町桂月閲	三五〇〇
いろは新式實用辭典	國語研究會	九〇〇
新辭林	齋藤悍	一四〇〇
最新漢和大辭典	鈴木忠溫	二〇〇
詳解漢和大辭典	松田弘毅	二〇〇
完成漢和大辭典	新井無二郎	二二〇〇
明解漢和大辭典	小島文夫	二四〇〇
辭源	簡野道明	二八〇〇
昭和十一年版六法全書	加島讓次	二四〇〇
現代手紙・端書文	篠原豐著	一二〇〇
新式日用書翰文	全	一〇〇
實用書翰文	全	一〇〇
新編書翰文	全	一〇〇
現代口用手紙の文	全	三五〇〇
女子手紙・端書文	全	三五〇〇
女子手紙と端書文	全	三五〇〇
現代女子口語書簡	全	三五〇〇
現代青年口語書翰	全	三五〇〇
青年手紙・端書文	全	三五〇〇
日用書翰文の書方	全	三五〇〇
手紙の新しい書き方	全	三五〇〇
新時代の女子手紙	全	三五〇〇
新時代の書簡文	全	三五〇〇
現代商業書簡文辭典	全	三五〇〇
實用書簡辭典	全	三五〇〇
ペン字數照手紙大辭典	全	三五〇〇
現代書簡大辭典	全	四四〇〇
書簡文大集成	全	三五〇〇
現代字くづし辭典	全	三五〇〇
最新ペン字辭典	全	三五〇〇
ペン字高速度上達帖	全	三五〇〇
毛筆實用書法	坂脇坦山	七五〇〇
ペン毛筆文字のくづし方	全	八〇〇
常用漢字のくづし方	加藤樂山	四〇〇
ペン三體日用文字	宮本軍次	四〇〇
珠算自習法	全	七〇〇
最新珠算の詳解	高木孫三郎	二〇〇
最新速記術講義	小島文夫	二〇〇
商業簿記講義	簿記通信學校	六〇〇

書籍名	著譯者	定價
永井柳太郎氏大演說集第一・第二	永井潛	二〇〇
松岡全權大演說集	羽太鋭治	八〇〇
雄辯學講座	澤田順次郎	九〇〇
十分間演說集	全	五〇〇
式辭挨拶五分間演說集	全	五〇〇
五分間大演說集	全	五〇〇
五分間式辭、弔辭模範演說集	全	五〇〇
現代青年雄辯集	右近觀世宗家	六〇〇
模範的現代青年演說集	正風謠吟會	四五〇〇
劍道新教範	吉田四九郎	五〇〇
劍道講話	伊藤章	八〇〇
柔道手引	井上賴文	一八〇〇
昭和天覽試合附武道寶鑑	佐野保太郎	二〇〇
寫眞の第一歩	坂倉篤太郎	二〇〇
寫眞術のABC	宮島有鳥	一九〇〇
寫眞十二ヶ月	全	八〇〇
寫例指導寫眞術初步	堀口勉一郎	二〇〇
新滿洲國寫眞大觀	澤田順次郎	九〇〇
木村八段將棋新定石	羽太鋭治	八〇〇
實戰詰將棋百題	澤田順次郎	九〇〇
圍碁必勝法	全	五〇〇
圍碁全集	全	九〇〇
用語解說圍碁定石精解	全	九〇〇
圍碁石の死活と定石活用	全	九〇〇
玉突術入門	全	七〇〇
玉突術の秘訣	全	七〇〇
最新圖解玉突術	十葉省三	一〇〇

書籍名	著譯者	定價
雄辯講演講談計	雄辯會	二七〇〇
竹內夏積	竹內夏積	七二〇〇
永井、安部	永井、安部	一五〇〇
入雄辯學會	入雄辯學會	八〇〇
雄辯會講談計	雄辯會	一六二〇〇
日本雄辯	日本雄辯會	一〇〇
日本側道	堀田捨次郎	六〇〇
奬勵會	奬勵會	一〇〇
磯貝清治	磯貝清治	四三二〇〇
野間信也	野間信也	二〇〇
鈴木鐵吉	鈴木鐵吉	一〇〇
綠川謙	綠川謙	一四四〇〇
吉岡謙吉	吉岡謙吉	二〇〇
松山思水	松山思水	一〇〇
全	全	一〇〇
堀田捨次郎	堀田捨次郎	一〇〇
奬勵會	奬勵會	六〇〇
入日本青年雄辯會	入日本青年雄辯會	八〇〇
全	全	七〇〇
日本側道	日本側道	八〇〇
奬勵會	奬勵會	七〇〇
鈴木鐵次郎	鈴木鐵次郎	一〇〇
鈴木鐵吉	鈴木鐵吉	一〇〇
天野鉄三郎	天野鉄三郎	一二〇〇
鈴木鐵次郎	鈴木鐵次郎	一〇八〇
鈴木鐵吉	鈴木鐵吉	七〇〇
原田達郎	原田達郎	七〇〇

書籍名	著譯者	定價
結婚讀本	澤田順次郎	九〇〇
性典	全	七〇〇
生殖圖解と性交論	全	九〇〇
性のいづみ性典	全	五〇〇
觀世式例小謠集	觀世右近	五〇〇
註解謠吟詩選	觀世宗家	六〇〇
最新圖解土木設計便覽	正風謠吟會	四五〇〇
實地測量學講義	堀口勉一郎	二〇〇
▲少年少女讀物		
ユーモア艦隊	サトウハチロウ	一一〇
おさらひ横町	全	八〇
のらくろ上等兵	全	九〇
のらくろ伍長	全	九〇
のらくろ軍曹	全	九〇
のらくろ曹長	全	九〇
新戰艦高千穗	平田晉策	七二〇〇
大陽の凱歌	全	七二〇〇
見えない飛行機	山崎峯太郎	八〇〇
第九の王冠	全	九〇
少年進軍	田河水泡	九〇
萬國の王城	全	九〇
星の生徒	全	九〇
極東、万歲	武藤直治	六〇〇
家なき兒	横山美智子	六〇〇
嵐の小夜曲	全	一一〇
級の光り	全	七〇
虹雀	吉屋信子	九〇
三つの花	全	一六二〇〇
櫻貝	全	一〇〇
われなる草	全	八〇〇
七本椿	內山基	一〇〇
すみれの花言葉	全	一〇〇
母いづこ	全	一二〇〇
眼	宇野浩二	一二〇〇
約の神	高垣眸	一四〇〇
龍丸	全	一四〇〇
謎の暗號	森下雨村	七〇〇
海に立つ虹	加藤武雄	一一〇〇
君よ知るや南の國	佐々木邦	一一〇〇
苦心の學友	全	七二〇〇
トム君サム君	全	七二〇〇
全 權先生	全	七二〇〇
少女百面相	全	七二〇〇
村の少年團	北川千代	八〇〇
消えゆく虹	加藤まさを	一六二〇〇
春やいづこ	全	七二〇〇
屋根裏の王女	岩下小藤	七〇〇
猛獸探險記	小山莊一郎	一一〇〇
輝く凱旋像	岡洋一郎	一一〇〇
少年ブルタークの犬	佐藤紅綠	九〇〇
フランダースの犬	全	一三五〇〇
英傑の少年時代	澤田義一	一三五〇〇
少年科學未來戰	武富邦茂	九〇〇
空の王者	小山勝清	一三〇〇
發明美談	柚木卯馬	一一〇〇
動物物語	人島正滿	一一〇〇
少年時語	西條八十	一三五〇〇
少女繡情詩	全	一三五〇〇
少年模範文	八波則吉	七〇〇
少女模範文	友納友次郎	九〇〇
少年探偵エミール（少年愛國物語）	菊地藍三郎	九〇〇
萬歲 栗毛	山本和夫	一三五〇〇
日本人オイン	土師清二	一七二〇〇
神州天馬俠前後	大佛次郎	一一〇〇
陸奥の嵐	全	一七二〇〇
少年大日本史	十葉省三	一〇〇

景品付き
年末 年始
謝恩大特賣
讀書の候（新着 荷着 在庫豊富）
▲……併して此の機會に是非御用命をお願ひ致します
十二月二十一日より 一月二十日まで に雜誌を除く總ての商品
お買上げの方には 曾洩なくそれ〴〵
お買上げ金額に應じ 景品を差し上げます
弊店の標語
確實に 叮嚀に
迅速に 親切に
◆書籍 送料は十ミル以上八百レース以下六百レース
はいダストラード・コンパロール便が最も安全便利です
◆御送金 但し一着金は曾過の手紙より三四日遲れますから御承知置き下さい
尙コンパロール便封筒に御忘れなく御名前と住所を御明記下さい
遠藤書店
T. YENDO
Caixa, 2878 – Tel. 2-1035
Rua Conde de Pinhal, 186-188
São Paulo

書籍名	著譯者	定價
國語讀本卷一より卷八までは——當地教育普及會宛に外務省新定のものが入荷の豫定の爲只今取り寄せて御座いませんが他の總ての教科書		
修身、算術、地理、圖史、理科		
圖畫、唱歌、書き方手本、全科		
參考書及び讀本卷九より高等科		
卷四		
までは一冊も品切れ無く取り揃へて御座いますから御知らせ致します		

書籍名	著譯者	定價
社交ダンスの理論と實際	シルベスター	一〇〇〇
ダンスの踊り方問答	玉木眞吉	七〇〇
圖解社交ダンスの踊方	ヴイクタミルヴエスタ	九〇〇
水泳の第一步	中島博	一〇〇
新修カット圖案集	谷チユキ	一七〇〇
圖案カット圖案集	辻克巳	一七〇〇
實際圖案カット大集	全	七〇〇
實用料理大辭典	野口米次郎	一四〇〇
浮世繪師寫樂	入田三郎	一二〇〇
西洋版畫集	辻莊一	一二〇〇
西洋音樂概論	門馬直衛	九〇〇
音樂入門	東京音樂協會	九〇〇
昭和十一年音樂年鑑	伊庭孝	九〇〇
音樂讀本	山田耕作	三五〇〇
音樂讀本	初等音樂講座	七二〇〇
作曲法	全	七二〇〇
オルガン奏法	甲賀三郎	三〇〇
ハーモニカ新奏法	大倉燁子	三〇〇
オルガン曲集	S・Sヴァンダイン	一〇〇
民謠舞謠論	博潮社編輯部	二〇〇
兒童劇選集	全	九〇〇
日本演劇史	島橋定敬	一三五〇〇
日本美術史	黑川惠寬	五〇〇
古今刀劍便覽	入島鎭治	一五〇〇
悲哀の心理	寺田彌吉	一二〇〇
不老回春長命の實相	池松良雄	二五〇〇
占さまじない秘法	如舟堂主人	四〇〇
小實本成功法	佐藤壽	七五〇〇
粧振調節の醫學的智識	全	一六二〇〇
母よ賢母なれ	全己	一二〇〇
避姙の指導	堤長郎	一六二〇〇
馬	涼水正己	一二〇〇
獵	全	九〇〇
海野十三	山中峯太郎	一一〇〇
木村毅	佐藤喜一郎	一一〇〇
入島鎭治	寺田彌吉	一二〇〇
寺田彌吉	池松良雄	二五〇〇
池松良雄	全	一三五〇〇
全	島橋定敬	一三五〇〇
島橋定敬	黑川惠寬	五〇〇
黑川惠寬	入島鎭治	一五〇〇
入島鎭治	寺田彌吉	一二〇〇
寺田彌吉	池松良雄	二五〇〇
池松良雄	全	一三五〇〇
全	室生犀星	七五〇〇
室生犀星	中村武羅夫	八〇〇
中村武羅夫	里見弴	八〇〇
里見弴	加藤武雄	四〇〇
加藤武雄	全	四〇〇
全	林芙美子	二〇〇
林芙美子	全	六二〇〇
全	信子	三五〇〇

書籍名	著譯者	定價
女人哀樂	鳩笛を吹く女	一三〇〇
花物語	屋根裏の二處女	一三〇〇
暴風雨の巴	寧樂秘抄	一三〇〇
海の極みまで	理想の良人	一三〇〇
乳と蜜の流るる郷	女の友情 前・后	一一〇〇
東雲は瞬く	全	一一〇〇
その流域	全	一七〇〇
海約の如く	全	一七〇〇
一粒の麥	全	一七〇〇
幻の兵車	全	一七〇〇
青鳥	吉田絃次郎	一六二〇〇
人間苦	全	二七〇〇
早春	島崎藤村	一三五〇〇
夜明け前 一部・二部	全	四一四〇〇
倉田百三集	日本女學全集	六〇〇
感情山脈	小島政二郎	一四四〇〇
糞の督ひ	鶴永恭助	一一七〇〇
煙草と惡魔	西條八十	九〇〇
椿姫	芥川龍之介	七五〇〇
酒と酒	佐藤春夫	七五〇〇
武藏野外五篇	木田獨步	五〇〇